

2026 年度 応用地形判読士資格検定試験
(通算第 14 回)

受験から登録までの手引き

試 験 日 : 2026 年 10 月 10 日 (土)

受験申請受付 : 2026 年 8 月 1 日 ~ 同年 8 月 31 日

合格発表 (予定) : 2027 年 2 月 24 日

登録期間 (予定) : 2027 年 2 月 24 日 ~ 同年 3 月 20 日

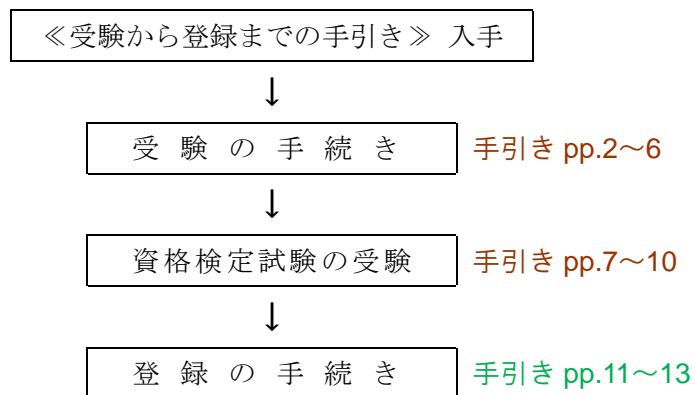
2026 年 4 月



一般社団法人全国地質調査業協会連合会

目次

I. 制度の概要	1
1. 制度の主旨	1
2. 資格取得までの流れ	1
II. 資格検定試験	2
1. 概要	2
2. 受験資格	2
3. 試験の構成	2
4. 受験の手続き	3
5. 受験票の送付	6
6. 受験	7
7. 受験後	10
III. 登録	11
1. 概要	11
2. 資格	11
3. 登録の手続き	11
4. 登録	13
IV. その他	14



I. 制度の概要

I. 制度の概要

1. 制度の主旨

地形は、誰でも見るすることができます。地形を見る眼を養うことで、あらかじめ安全性の高い場所を選択することや、災害時に身を守ることができるようになります。また、地形図を読み慣れた山の愛好家は、登山中の自分の位置を特定することや、地形図を眺めながら山容をイメージして登山している気分を楽しむことができます。

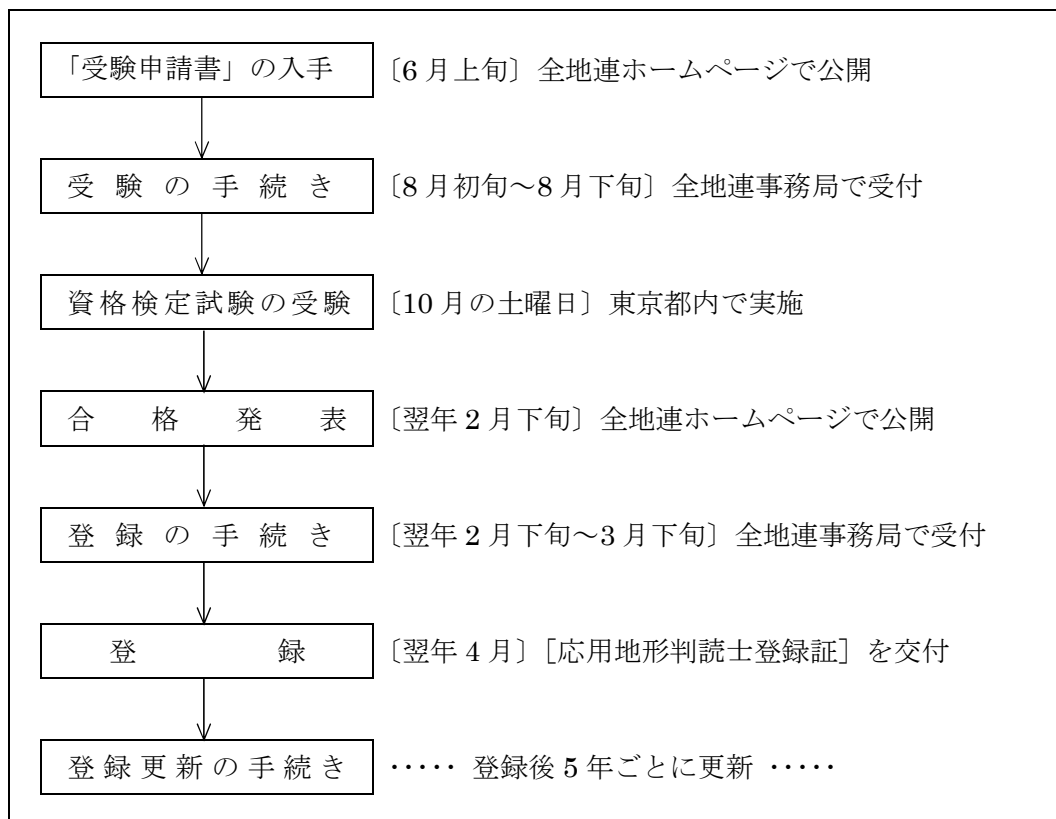
一方、地形図や空中写真を用いる地形判読技術では、特定の成因によって形成された地形の種類を認定する正確さと精度が必要となります。また、社会資本を整備するうえからは、地形の構成素材である地質を想定し、地形の種類と周辺地形との相対位置とを勘案して、地形リスクを適切に判断できることが重要です。つまり、地形判読に携わる技術者に求められる能力は、判読技術に留まらず、地質を含む広範な知識と経験、並びに洞察力が不可欠です。

“地形と地質のわかる技術者”により判読された地形情報の活用は、脆弱な地質状況という特殊事情を抱える日本の建設事業の安全・安心に繋がるものであります。

<創設目的>

- ☆ 地形と地形判読に関する知識を身につけ、“防災・減災”に役立てる人材を広く育成する。
- ☆ 優れた地形判読技術を有し、地形リスクを判断できる応用能力を修得した技術者を認定する。
- ☆ 応用地形判読士を利活用することの有用性を広め、当該技術の普及と関連技術者の育成を図る。

2. 資格取得までの流れ



Ⅱ. 資格検定試験

Ⅱ. 資格検定試験

1. 概要

試験は、次の2部構成となっています。

午前の部：地形判読に必要な知識を問う学科試験

午後の部：地形判読士として必要な技術能力を問う実技試験

2. 受験資格

「地形」「地理」「地質」に関連する業務の実施または監督、調査－研究－開発、教育－指導などの実務に、年間8箇月程度以上携わった経歴を5年以上有すること。または、これと同等と認められる経歴を有すること。

上記の経歴と重ならない時期に大学院に在籍し修了した者で、修士論文・博士論文執筆のために地形判読を利活用した者は、経歴に次の年数を含めることができる。

修士の学位を取得した場合／博士の学位を取得した場合：各々につき1年

3. 試験の構成

試験日 2026年10月10日（土）

試験時間 9時30分～11時（学科試験）／12時30分～15時30分（実技試験）

試験科目 学科試験-1：地形、地質、地形判読などに関する基礎知識 [15問15点満点]

学科試験-2：地形、地質、地形判読などに関する専門知識 [10問30点満点]

学科試験-3：地形用語などに関する専門知識 [5問15点満点]

※ 学科試験-1と学科試験-2は多肢択一式（マークシート）。

学科試験-3は地形などの説明文から地形用語などを記述。

実技試験-1：地形図読図と空中写真判読により地形分類図などを作成

実技試験-2：実技試験-1で得た地形情報に基づき応用地形学的な所見などを論述

※ 実技試験-1と実技試験-2の合計が200点満点

▶ 過去5年間程度の試験問題は、以下に掲載しています。

全地連ホームページ <https://www.zenchiren.or.jp/ouyouchikei/>

応用地形判読士 > 資格検定試験と資格登録 > 過去問題

Ⅱ. 資格検定試験

4. 受験の手続き

(1) 必要書類の入手

受験の申請に必要な書類は、全地連ホームページからダウンロードしてください。

応用地形判読士 > 提出書類の様式 > 受験申請書 と 実務経歴書

(2) 書類の作成

受験申請の際に提出する書類は、＜応用地形判読士資格検定試験 受験申請書＞ と ＜応用地形判読士資格検定試験 実務経歴書＞ の2点です。

＜受験申請書＞ と ＜実務経歴書＞ を選択し、様式を PC に保存してください。次に、受験の申請に必要な事項を入力の上、印刷してください。

受験申請書は、次の要領にしたがい作成してください。

- ① 申請日、生年月日その他の年号は、西暦で入力してください。
- ② 氏名欄には、住民票と同じ氏名を入力してください。
- ③ 年齢欄には、申請日現在の年齢を入力してください。
- ④ 現住所欄には、居住地の住所（アパート・マンション名などを含む）を入力してください。
本人確認のため、受験票および合否通知は、現住所欄にある住所宛に郵送します。
- ⑤ 連絡先1（本人）欄には、最も確実に連絡のとれる電話番号、メールアドレスを入力してください。このとき、行末のいずれかを選択してください。
- ⑥ 連絡先2（本人以外）欄は、試験当日、会場で受験者に万一のことがあったときなどの緊急連絡先になります。連絡先の電話番号と、受験者との続柄を入力してください。
なお、連絡先とした方には、あらかじめその旨を周知してください。
- ⑦ 所属機関には、研究機関や学校などを含みます。勤務先（自営の場合は「自営」）および所属部課名、またはこれに相当する事項を入力してください。
なお、申請時点で無職の方は、「なし」としてください。
- ⑧ 受験料振込欄には、振込手続きを行った月日を入力してください。
振込依頼人が受験者と異なる場合は、{Ⅱ. 4. (4) 受験手数料の振込み (p.5)} の②を参照してください。

Ⅱ. 資格検定試験

受験申請書の右側にある〈写真票〉は、次の要領にしたがい作成してください。

- ① 申請日前3箇月以内に撮影した、本人であることが容易に識別できる写真（無帽、正面、上三分身）を使用してください。
- ② 大きさは縦5cm×横4cm程度として、カラー、白黒は問いません。
- ③ 眼鏡使用の方は、眼鏡着用時の写真を使用してください。
- ④ 写真の下欄に、撮影月日を入力してください。
- ⑤ 氏名および年齢の欄は、受験申請書と同じにしてください。

実務経歴書の記載内容により、受験資格の有無を判定します。次の要領にしたがい、作成してください。

- ① 申請日その他の年号は、西暦で入力してください。
- ② 氏名欄には、受験申請書と同じ氏名を入力してください。
- ③ 最終学歴欄には、卒業した学校名、学部・学科名などと、卒業年月を入力してください。中途退学された方は、その一つ前の学歴を入力してください。
- ④ 保有資格欄には、資格の名称と取得年月を、最大3件まで、入力してください。
- ⑤ 実務経歴欄には、実務の内容と実施期間を入力してください。

大学院において修士論文・博士論文執筆のために地形判読を利活用した方は、その内容を実務経歴に入力してください。

経歴は古い順から、1業務あたり200文字程度以内で入力してください。

☆ 受験資格に『年間8箇月程度以上携わった経歴を5年以上有する』とありますが、年間8箇月に相当する業務すべてを5年以上記載する必要はありません。実施期間が短い業務であっても、年間数件計上すれば、1年の実務経歴があるとみなします。

☆ 〈実務経歴書〉は、16件の実務経歴を入力できるように作成してあります。やむを得ずこれを超過する方は、上記の要領にしたがい、本票の様式に準じた帳票を使用されてもかまいません。

実務経歴欄に経歴を記入し終えたら次（下）のセルに【以下余白】と記入してください。自筆のサインを行う頁のセル全てに経歴を記入した場合は【以下余白】は不要です。

《注意事項》

- ◇ 受験申請書に貼り付ける写真は、エクセル上に写真データを取り込んでください。
- ◇ 実務経歴書の最後の氏名欄は自分の手書きサイン（氏名）をスキャンして取込み、エクセルデータに貼付けてください。
- ◇ 申請内容に誤りや虚偽があった場合、受験することができなかつたり不合格となつたりすることがあります。
- ◇ パソコンによる提出書類のダウンロード → 入力 → 提出の環境が整っていない方は、全地連事務局までご連絡ください。
- ◇ 身体の不自由な方などで受験に際して特別な措置を希望される方は、申込み時に文書で申請してください（文書の様式は問いません）。

Ⅱ. 資格検定試験

※ 作成した <応用地形判読士資格検定試験 受験申請書> と <実務経歴書> は、後の確認用として保存することを推奨します。

(3) 受験の申込み

作成した <応用地形判読士資格検定試験 受験申請書> と <応用地形判読士資格検定試験 実務経歴書> を、excel ファイルにて jgca@zenchiren.or.jp へ、メールに添付(10M 以下)して提出してください。

提出時、メールのタイトルは『**応用地形判読士受験申請 受験者氏名**』とし、添付ファイルのファイル名は、それぞれ『**受験申請書 受験者氏名**』、『**実務経歴書 受験者氏名**』とします。

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-13 内神田 TK ビル 3階 一般社団法人全国地質調査業協会連合会 事務局 応用地形判読士係 電話番号：03 3518-8873 メールアドレス：jgca@zenchiren.or.jp

受付期間：2026年8月1日～同年8月31日

《注意事項》

- ◇ 申込み後は、提出書類の返却はいたしません。
- ◇ 受付はメールによる提出のみとします。ファックス、電子メール、持参による申込みはできません。
- ◇ 受付様式に不備がある場合、期間内に再提出が必要です。期限を過ぎた場合の書類は、受理しません。
- ◇ 申込み以降に氏名、現住所および連絡先が変更になったときは、全地連事務局へ必ずご連絡ください。

(4) 受験手数料の振込み

受験手数料は38,500円(税込)です。

受付期間内に、次の口座にお振込みください。

三菱UFJ銀行	本郷支店
普通預金	口座番号 1017677
(社) 全国地質調査業協会連合会	

受験手数料は、次の要領にしたがってお振込みください。

- ① 振込み手続きの際、振込用紙の振込依頼人名は、次のように記載してください。

受験申請：9+受験者氏名(先頭の9は他の資格検定試験と識別するため) 応用地形判読士の登録申請：氏名+受験番号 / 登録更新申請：氏名+登録番号

- ② ただし、振込依頼人が受験者と異なる場合は、受験申請書の受験料振込欄に、振込依頼人名を入力してください。

Ⅱ. 資格検定試験

《注意事項》

- ◇ 申込み後の受験手数料は、返還いたしません。
- ◇ 送金手数料は、受験者でご負担ください。
- ◇ 受験手数料の領収書（インボイス対応）は、[受験票] とともにメールにて送信いたします。

5. 受験票の送付

(1) 送付の時期

受験票は、試験日のおよそ1箇月前に発送します。

(2) 送付の方法

受験票は、受験申請書に記載のメールアドレス宛に送信します。

《注意事項》

- ◇ 10月に入っても受験票が届かないときは、全地連事務局にお問い合わせください。
- ◇ 受験票の記載に間違いがあるときは、全地連事務局に必ずご通知ください。ただちに、受験者データを修正します。
- ◇ 受験票は、試験当日必ず持参してください。
- ◇ 受験票に印字してある【受験番号】は、応用地形判読士として登録するときまで使います。大切に保管してください。

Ⅱ. 資格検定試験

6. 受験

(1) 試験日時

試験日時：2026年10月10日（土） 9時30分～15時30分

午前の部：9時30分～11時 学科試験

午後の部：12時30分～15時30分 実技試験

(2) 試験会場

施設名：飯田橋レインボービル 7F 大会議室

所在地：〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町1-1 TEL 03-3260-4791

アクセスマップ：<https://www.ienohikariss.co.jp/bld/access/>（確認日：2026年4月14日）



《注意事項》

- ◇ あらかじめ、所在地などにより試験会場の詳しい場所をご確認ください。
- ◇ 公共交通機関によるアクセスをご検討ください。
- ◇ 施設への直接のお問い合わせは、お控えください。

Ⅱ. 資格検定試験

(3) 受験にあたって

- ✓ 試験会場は、9時から入室できます。9時15分までに入室してください。
試験開始後1時間を過ぎて到着された方は、受験をお断りいたします。遅刻して受験していただく場合、終了時刻の延長はありません。
- ✓ 試験会場では、試験監督や係員の指示にしたがってください。
- ✓ 指定された席で受験してください。
- ✓ 受験票は必ず持参し、試験監督や係員の指示にしたがい提示してください。また、試験中は、机の上の見えやすい位置に置いてください。
- ✓ 次の文房具などをご用意いただき、試験会場へご持参ください。

鉛筆またはシャープペンシル(芯は黒色で B 程度の硬さ)／プラスチック消しゴム等／定規／三角スケール／色鉛筆(12色以上)／鉛筆削り／拡大鏡／実体視鏡／時計。

- ✓ 文房具などの貸し出しはいたしません。
- ✓ 試験会場内で時計を使用することはできますが、時計以外の機能を有する電子端末（例えばスマートウォッチ）などの使用は不可とします。
- ✓ 携帯電話などの通信機器やアラーム音が出る装置は、入室前に必ず電源を切ってください。
- ✓ 不正行為（試験の進行を妨害する行為、他の受験者の迷惑となる行為、試験の公平性を損なう行為など）または試験監督の指示にしたがわないときは、即刻退場を命じます。この場合、すべての科目について採点対象から除外し、不合格とします。
また、試験後に不正行為による合格が明らかになったときは、合格を取り消しとし、その前後の手続きもすべて無効とします。
- ✓ 試験問題の内容に関する質問には応じません。設問どおりに解釈して、解答してください。
問題用紙や答案用紙にページの欠落や不鮮明な箇所があった場合などは、手を挙げて試験監督に申し出てください。

Ⅱ. 資格検定試験

✓ 学科試験の注意事項

- ◆ 学科試験の答案用紙には、「受験者氏名」と「受験番号」を必ず記入してください。
未記入であったり間違っている答案は、採点対象からすべて除外されます。
- ◆ 問題用紙は、試験終了後または途中退出時に、お持ち帰りください。ただし、答案用紙の持ち帰りは、厳禁とします。

✓ 実技試験の注意事項

- ◆ 空中写真判読に使用する実体視鏡は、持参していただくことを原則とします。
- ◆ 試験開始前（12時15分頃）までに試験会場に入室し、実体視鏡をセットして、状態を確認してください。
- ◆ 実技試験の答案用紙（地形図）には、「受験番号」を必ず記入してください。
また、実技試験の答案用紙（記号凡例用紙と論述式答案用紙）には、「受験番号」（指示のあるときは「問題番号」）を必ず記入してください。
「受験番号」が、未記入であったり間違っている答案は、採点対象からされます。
- ◆ 問題用紙は、試験終了後または途中退出時に、お持ち帰りください。ただし、地形図、記号凡例用紙、論述式答案用紙および**空中写真**の持ち帰りは、厳禁とします。

Ⅱ. 資格検定試験

7. 受験後

(1) 合格発表と合格基準

合格発表日：2027年2月24日（予定）

合格通知：合格者に、[合格通知] を郵送します。《発表日に発送》

合格者の受験番号を、全地連ホームページに掲載します。《発表日の午前中》

合格基準：学科試験：：合計点数が満点の50%程度以上

【目安】 実技試験：：科目別の正答率が50%程度以上 かつ、合計点数が満点の60%程度以上

※学科試験および実技試験の合格基準を満たす受験者を、資格検定試験の合格者とします。

※合格者には、[応用地形判読士合格証] および[応用地形判読士 登録申請書] を郵送します。

《注意事項》

☆ 合格者の方で合格通知が届かないときは、全地連事務局にお問い合わせください。

☆ 得点や合否などについては、たとえご本人であっても、一切お答えいたしません。

(2) 登録

合格者は、2027年3月20日までに登録申請手続きを行うことで、応用地形判読士に登録されます。期限までに登録を申請されない場合、試験の合格が取り消されかつ、応用地形判読士となる権利を喪失します。

詳細は、Ⅲ. 登録〔応用地形判読士〕(pp.11～13)をご覧ください。

Ⅲ. 登録

1. 概要

資格検定試験に合格された方が応用地形判読士となるには、所定の期間内に登録の申請をして、登録を受ける必要があります。

2. 資格

登録された方は、“応用地形判読士”の名称を用いて地形判読を行うことができます。

3. 登録の手続き

(1) 必要書類の入手

登録の申請に必要な書類は、全地連ホームページからダウンロードしてください。

応用地形判読士 > 提出書類の様式 > 登録申請書

(2) 書類の作成

登録申請の際に提出する書類は、＜応用地形判読士 登録申請書＞のみです。

＜登録申請書＞を選択し、様式をPCに保存してください。次に、登録の申請に必要な事項を入力のため、[excel ファイル](#)で提出してください。

登録申請書は、次の要領にしたがい作成してください。

① 申請日、生年月日その他の年号は、西暦で入力してください。

② 受験番号は、お手持ちの〔受験票〕に記載の受験番号です。

③ 氏名欄には、住民票と同じ氏名を入力してください。

なお、〔応用地形判読士登録証〕に旧氏の併記を希望される方は、住民票を添付してください。

④ 年齢欄には、申請日現在の年齢を入力してください。

⑤ 現住所欄には、居住地の住所（アパート・マンション名などを含む）を入力してください。

本人確認のため、登録証は、現住所欄にある住所宛てに郵送します。

⑥ 連絡先欄には、最も確実に連絡のとれる電話番号、ファックス番号、メールアドレスを入力してください。このとき、行末のいずれかを選択してください。

⑦ 所属機関には、研究機関や学校などを含みます。勤務先（自営の場合は「自営」）および所属部課名、またはこれに相当する事項を入力してください。

なお、申請時点で無職の方は、「なし」としてください。

⑧ 登録料振込欄には、振込手続きを行った月日を入力してください。

振込依頼人が登録者と異なる場合は、{Ⅱ. 4. (4) 受験手数料の振込み (p.5)} の②を参照してください。

⑨ 資格者情報として、登録番号、氏名、所属機関、有効期限を、全地連ホームページで公開します。非公開を望まれる方は、別途お申し出ください。

《注意事項》

◇ パソコンによる提出書類のダウンロード → 入力 → メール提出の環境が整っていない方は、全地連事務局までご連絡ください。

Ⅲ. 登録

(3) 登録の申請

作成した <応用地形判読士 登録申請書> を、excel ファイルにて jgca@zenchiren.or.jp へ、メールに添付して提出してください。

提出時、メールのタイトルは『応用地形判読士登録申請 登録者氏名』とし、添付ファイルのファイル名は、それぞれ『登録申請書 登録者氏名』とします。

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-13 内神田 TK ビル 3 階
一般社団法人全国地質調査業協会連合会 事務局 応用地形判読士係
電話番号：03 3518-8873 メールアドレス：jgca@zenchiren.or.jp

受付期間：2027年2月24日（予定）～ 同年3月20日

この期間内に登録を申請されない場合、試験の合格が取消されかつ、応用地形判読士となる権利を喪失します。

《注意事項》

- ◇ 受付はメールによる電子ファイルのみとします。ファックス、電子メール、持参による申請はできません。
- ◇ 受付期間内を過ぎた申請は、受理しません。

(4) 登録手数料の振込み

登録手数料は13,200円（税込）です。

受付期間内に、{Ⅱ. 4. (4) 受験手数料の振込み (p.5)} に準拠して、お振込みください。

《注意事項》

- ◇ 申請後の登録手数料は、返還いたしません。
- ◇ 振込みに要する送金手数料は、登録者でご負担ください。
- ◇ 登録手数料は、現金書留、定額小為替、普通為替などでは納入できません。
- ◇ 登録手数料の領収書は、[応用地形判読士登録証] とともに郵送します。

4. 登録

(1) 登録

登録申請書に基づき、全地連事務局が《応用地形判読士登録簿》に登録し、[応用地形判読士登録証]を交付します。また、資格者情報（登録番号、氏名、所属機関、有効期限）を、全地連ホームページで公開します。

応用地形判読士登録証の有効期間は5年間です。

応用地形判読士登録簿は、登録証の有効期限まで管理します。

《注意事項》

◇ 4月下旬になっても[応用地形判読士登録証]が届かないときは、全地連事務局にお問い合わせください。

(2) 登録事項の変更

登録後に、氏名、現住所、連絡先 または 所属機関を変更されたとき、あるいは資格者情報の公開／非公開の変更を希望されるときは、全地連事務局へ[変更届]を必ずご提出ください。

登録者データおよび資格者情報を更新します。

登録事項の変更に伴い、あるいは何らかの事由で登録証の再発行が必要なときも、全地連事務局へ[変更届]をご提出ください。[応用地形判読士登録証]を、有償で再発行いたします。

(3) 登録の抹消

応用地形判読士が次のいずれかに該当すると認められたときは、応用地形判読士の資格を剥奪し、登録を抹消します。

- ◇ 応用地形判読士が虚偽または不正の事実に基づいて登録を受けた場合.
- ◇ 応用地形判読士の信用を傷つけまたは全地連の不名誉となるような行為をした場合.

この措置を受けた方は、今後、応用地形判読士資格検定試験を受験することはできません。

(4) 登録更新

応用地形判読士登録証の更新には、5年間で継続教育125単位(CPD単位)の取得が必要です。

早い時期に VI. 登録更新 (pp.14~18) をご確認いただき、今後取得する CPD の計画や学習記録の整理にお役立てください

IV. その他

IV. その他

1. 個人情報の保護

この手引きにより申請された個人情報は、全地連『個人情報及び企業情報保護方針』に基づき取扱います。応用地形判読士資格検定試験および登録に係る事務手続き以外の目的で使用することは、ありません。

2. 不可抗力による試験の中止など

台風，地震その他の不可抗力により、試験を中止する場合があります。

この他、一部地域で受験できない状況が発生したときなどは、受験日または直後の営業日に、全地連事務局へご連絡ください。状況に応じた対応を検討いたします。

<参考>

◇ 応用地形判読士

対象となる 登録番号	応用地形判読士登録証の有効期限	登録更新の 受付期間（予定）
25-*** 20-*** 15-***	2031年3月31日	2030年12月1日 ～2031年1月31日
24-*** 19-*** 14-***	2030年3月31日	2029年12月1日 ～2030年1月31日
23-*** 18-*** 13-***	2029年3月31日	2028年12月1日 ～2029年1月31日
22-*** 17-*** 12-***	2028年3月31日	2027年12月1日 ～2028年1月31日
21-*** 16-***	2027年3月31日	2026年12月1日 ～2027年1月31日

注) 登録更新の受付期間と方法の詳細は、該当する年度の11月頃、全地連ホームページでご確認ください。

2026年度 応用地形判読士資格検定試験
(通算第14回)

受験から登録までの手引き

<お問い合わせ／お申込み先>

一般社団法人全国地質調査業協会連合会 事務局 応用地形判読士係

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-13 内神田 TK ビル 3階

Tel. (03) 3518-8873 Fax. (03) 3518-8876

<https://www.zenchiren.or.jp/>